

2015 横田高校魅力化プロジェクト

少子化の影響により地元中学卒業生が減少していく現在、高校の継続、発展は地域社会の未来に直結する課題です。横田高校魅力化プロジェクトでは、以下の3つのプロジェクトを主体に、3学級の維持に向けて町内からの進学率75%（現在68%前後で推移）、町外・県外からの入学生を15名程度（現在を10人前後）を目標としています。

教育ネットワークプロジェクト

多様な志望、学力の生徒一人一人にきめ細かい指導を行い、生徒それぞれの学力の向上と進路実現をはかります。

●総合コースと進学コースの4クラス展開で少人数指導！

1年次は3クラスですが、2年次から総合コース（専門学校進学・就職）と進学コース（4年制大学進学）の2コース制とし、4クラスに展開します。



●放課後や休日の学習支援環境の整備

年数回、伝産会館などを利用し、土曜日に家庭以外で自主学習ができる環境を整備しています（土曜自習）。今後に向けて、放課後自習や民間塾との連携の在り方を検討していきます。

●小中高ふるさと学習の連携

高校で取り組むだんだんカンパニーなどの活動を中学校で発表したり（H27秋に実施）、小中高の生徒が互いに学び合う機会の創出を目指します。

人づくりプロジェクト

地域と連携したキャリア教育を充実させ、生徒の自主的・積極的な活動や「21世紀型スキル」の育成を目指します。

●奥出雲学・だんだんカンパニーなど地域資源を生かした課題解決型学習

地域全体を学びのフィールドと捉え、特産品の販売活動や、インタビューや調査活動を通じて、チームワークや計画力、コミュニケーション力の向上を目指します。



●企業見学や社会人との交流（キミチャレ） ●インターンシップ職場体験

職業観・勤労観の育成に加えて、社会人と直接話をする機会を設け、「人生をいかに豊かに送るか」を考えます。

●地域ボランティア活動 ●米国ストリームウッド高校との交流活動

部活動応援プロジェクト

重点競技の競技力向上や、部活動の中高合同練習をはかり、高校の魅力を高め、生徒募集につなげます。

●全国大会出場者への遠征費補助 ●楽器購入費の補助 ●文化部による地域交流活動 ●「ホッケーの町」県外からの勧誘活動

Q. 部活動の数は増やせないの？

予算や指導者の確保に限りがあり、現在の運動部8種、文化部6種を充実させていくことを考えています。また、クラブの新設などについては今後要望に応じて検討します。

体制・環境づくり

学習、生活環境の整備及び、情報発信の強化、通学費助成など、保護者の負担減などを行う。また、コーディネーターを配置し、活動の推進をはかります。

●JR・バスの通学費1/3助成 ●寮費の一部を助成 ●情報発信の充実

●専属コーディネーター配置

平成27年8月からさらに1名追加し、2名体制となりました。情報発信や生徒募集、地域連携の推進を目指します。

上記のプロジェクトは、離島・中山間地域魅力化事業による予算配分がされた事業を記載しています。そのため、従来の教育活動（授業公開や授業研究等により授業の質の向上、きめ細かい進路指導、人権意識の啓発や情報モラル、図書館利用促進など）については省略しています。教育活動全般についてはHPや学校だより（稲田が丘）をご覧ください。



島根県立横田高等学校ウェブサイト

6月よりサイト
リニューアル

FaceBook



県外からの問い合わせ急増！
県外高校説明会を
開催します。



8.29 大阪
10.24 広島
11.1 東京

横田高校魅力化プロジェクト コーディネーター通信

よここう
yokokou

第9号
春・夏号

横田高校魅力化プロジェクトについて地域の方、中学生、高校生、保護者の方に向けてお知らせしています。

編集 魅力化コーディネーター
本宮、長谷川

ご意見、ご要望はこちらまで。電話 (0854) 52-1511 メール okuizumo.yokota@gmail.com